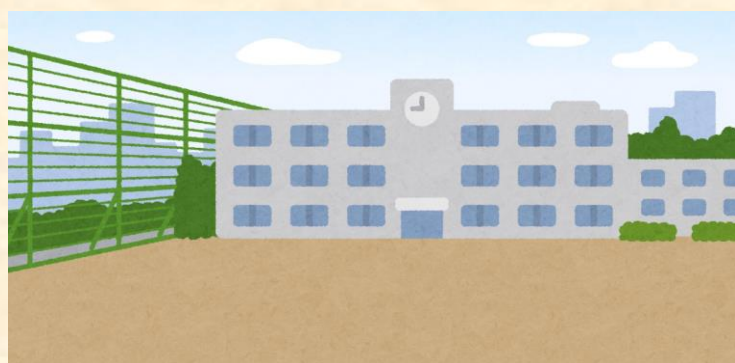


大切な

いのち



教職員用



を守る！

安全・安心な学校づくりのために

危機管理は“自分ごと化”して対応を確認しましょう。

- ・有事の際には、マニュアルを確認している時間がないことも考えられます。平時にこそ児童生徒等の命を守るため、マニュアルを基に対応を確認しておきましょう。

よい実践的な訓練でリアリティを高めましょう。

- ・訓練が、形式的、表面的にならないようにするために、訓練後の振り返りが大切です。全員で反省点を出し合い、より実践的な訓練にしていきましょう。このことがマニュアルの改善にもつながります。

日頃から安全点検をしましょう。

- ・学校環境は、季節や時間、自然災害等により大きく変化します。事故や怪我を未然に防ぐため、組織的かつ計画的に実施しましょう。



よく分かる！安全点検の映像ページ

子供たちが気付き、行動できる力を育みましょう。

- ・発達の段階に応じ、自らの命を守り、他者を助ける力が身に付くよう、各教科や特別活動等で横断的な防災・安全教育を実施しましょう。



みやぎ防災教育副読本

地域の特性を確認しましょう。

- ・学校の立地している地域には、どのような災害特性や危険箇所があるのか把握しておきましょう。いざという時の備えが大切です。

Point: 家庭、地域、関係機関等との連携・協働による学校安全のさらなる推進

学校防災の取組を支援します！

- 学校から寄せられる相談に対して助言等を行います。
- 学校防災に係る専門的な知見を必要とする場合には、専門機関等から学校防災アドバイザーを派遣し、必要なアドバイス等を行います。

詳しくはこちら⇒



令和6年「未来へつなぐ学校と地域の安全フォーラム」で採択

【問合せ先】

宮城県教育庁保健体育安全課 学校安全・防災班

TEL：022-211-3669（直通）

E-mail：hokenaa@pref.miyagi.lg.jp